

(表)

様式第1号(第4条の2関係)

事業計画概要書

年 月 日

宮城県知事 殿
(市町村の場合は、その長)

事業者
住 所
氏 名
{ 法人にあつては、主たる事務所の所
在 地、名称及び代表者の氏名 }
電話番号

環境影響評価条例(平成十年宮城県条例第九号。以下「条例」という。)第4条の2第1項の規定により、次のとおり提出します。

事業の名称	
事業の種類	条例第2条第2項第 号
事業の規模	
事業実施計画区域	(位置図及び周辺図を添付すること)
着工予定年月日	
供用開始予定年月日	
工事による影響が想定される環境要素	(裏面に詳細を選択すること)
土地又は工作物の存在及び供用による影響が想定される環境要素	(裏面に詳細を選択すること)
事業に係る組織体制 (工事計画や事業管理運営などの施工に係る関係者を含む)	
担 当 者 (所属・職・氏名・連絡先)	

備考

- 1 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。
- 2 記入内容が多い場合は、別紙として添付して下さい。

影響が想定される環境要素の詳細

環境要素		計画時点で影響が 想定される項目		
		工事の実施	土地又は工作物の存在及び供用	
環境の自然的構成要素の 良好な状態の保持を旨として調査、予測及び評価されるべき環境要素	大気環境	大気質		
		騒音		
		振動		
		悪臭		
	水環境	水質		
		底質		
		地下水の水質、 水位及び流れ		
		その他		
	土壌に係る環境 その他の環境	地形及び地質		
		地盤		
		土壌汚染		
		その他		
生物の多様性の確保及び 自然環境の体系的保全を 旨として調査、予測及び 評価されるべき環境要素	動物			
	植物			
	生態系			
人と自然との豊かな触れ 合いの確保を旨として調 査、予測及び評価される べき環境要素	景観			
	人と自然との触れ合いの活動の場			
環境への負荷の量の程度 により予測及び評価され るべき環境要素	廃棄物等			
	温室効果ガス等			
一般環境中の放射性物質 について調査、予測及び 評価されるべき環境要素	放射線の量			